



中村 考作さん 園田 勇樹さん
Nakamura Kosaku Sonoda Yuki

〔岩下二区〕

〔辺場区〕

なかむら こうさく・そのだ ゆうき / 熊本県警御船署の甲佐駐在所と白旗駐在所に勤務し、地域の安全安心を支える。

地域と共に作り上げる 安全安心な甲佐の暮らし

「春は新一年生が通学に慣れていない時期であり、子どもの交通事故の危険が高まります。交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を心掛けましょう」と話すのは、町内の駐在所に勤務する中村考

作さん（岩下二区）と園田勇樹さん（辺場区）。

2人は御船警察署に所属する警察官で、地域に居住しながらパトロールや街頭での監視活動、道案内や落とし物といった地域住民の困りごと相

談などを通して、本町の安全安心な暮らしを支えている。

甲佐駐在所の中村さんは熊本市出身。「この春、八代から赴任してきたばかりで、甲佐町については勉強中です。まだ土地勘が無いので、休日には町内をあちこち散策しています」と優しく微笑む。白旗駐在所の園田さんは西原村出身で、赴任2年目。「駐在所前を登下校していく

子どもたちが笑顔であいさつしてくれるのがうれしいですね。この子たちの暮らしを守らなければという使命感を持ちながら日々の活動に取り組んでいます」と笑顔。

乙女小学校の交通安全教室では、「1年生になったばかりの子どもたちの中には、横断歩道を渡るとき足元を見失ってしまう子もいます。周囲の安全確認をしっかりすることを伝えました」と園田さん。

中村さんは「新入社員として車通勤を始めた方もいると思いますが、交差点や横断歩道での歩行者の進行妨害は交通違反の対象です。急いでいるときほどゆとりある運転をお願いします」と呼び掛ける。

「地域の皆さんが子どもたちの見守り活動や登校班への付き添いなどに取り組まれている姿を見ると頭が下がります。地域の安心は私たちだけでは作れません。住民の皆さんと協力しながら、日々の暮らしを守っていければ」と話す2人は、子どもからお年寄りまでが安心して暮らせるまちを今日も支えている。

広報 こうさ

2021年（令和3年）5月号
通巻622号